教職基礎演習（小学校）Ⅰ　　堀田諭・森田・菅原

※実務経験のある教員による授業科目：単位数 1

授業概要

本演習は、小学校教師になるために必要とされる教職に関する基礎的教養や実践的な資質を身につけることを目的としている。教育現場での実務経験をもとにして、小学校教師という専門家としての知見、職務の前提となる法規、授業や活動のつくり方、現代社会の教育に関する諸課題を取り上げ、具体的に授業を展開する。

また、小学校教員採用試験に向けて、各教科の内容や教職教養の内容、論作文執筆の基本的な考え方について講義し、基礎学力の向上とともに、教職に対する態度や心構えを養っていく。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	小学校教師の仕事①学校教育と学習指導要領
第 3 回	小学校教育・学習の基礎①教師を目指したきっかけは？自身のキャリアを図化する
第 4 回	教育講演会Ⅰ小学校教師の魅力とは？　※外部講師招聘予定
第 5 回	教員採用試験問題演習①小学校全科１
第 6 回	教員採用試験解答分析①小学校全科１
第 7 回	小学校教育・学習の基礎②学力の捉えと評価の実践的課題
第 8 回	小学校教師の仕事②教職という仕事・勤務と働き方改革
第 9 回	小学校教師の仕事③自身の教師像と求められる教師像
第 10 回	数学特別講座
第 11 回	教員採用試験問題演習①小学校全科２
第 12 回	教育講演会②小学校教師の一日とは？　※外部講師招聘予定
第 13 回	教員採用試験解答分析②小学校全科２
第 14 回	小学校教育・学習の基礎③教えることと学ぶこととは？
第 15 回	小学校教師の仕事④あなたはどのような学級づくりをするのか？
第 16 回	筆記試験

到達目標

- 小学校教育における教職教養および教科の基礎的内容について理解する。
- 小学校教師の仕事に関する理解を踏まえて自身の教師像について再考し、表現することができる。
- 論作文の基本的な書き方を理解し、執筆することができる。

履修上の注意

本学科のビジョンである０歳から 12 歳の子どもの専門家として、とりわけ小学校教員をめざす学生対象の科目である。幼児教育と初等教育の共通点と相違点を意識しながら履修してほしい。

教職に向けた授業科目であるため、原則として欠席は認めない。

予習・復習

小学校教員採用試験に向けて、日々の授業を大切にしながら準備を進めてもらいたい。

なお、小学校各教科の教科書や関連図書、教育に関する文献を日頃から読み進めてほしい。

評価方法

- 各回の課題・ふりかえりシート（25%）
- グループや個人の活動（25%）
- 筆記試験（50%）

テキスト

- テキスト：文部科学省（2018).『小学校学習指導要領』東洋館出版社.
- 参考文献：汐見稔幸(2021).『教えから学びへ――教育にとって一番大切なこと』河出新書.
  宮崎充治他（2020).『小学校中学校 授業で使えるドラマ技法＆アクティビティ５０』明治図書.
  苫野一徳（2014).『教育の力』講談社現代新書.
  木村泰子ら（2019).『「みんなの学校」をつくるために――特別支援教育を問い直す』小学館.
  森本昭宏・浦野弘（2022).『ICT を活用した小学校デジタル教材アイデア 66』ジダイ社.

その他の資料については、授業内で適宜紹介する。